

【広島市の消費者物価指数】平成 22 年=100

1 平成 27 年 10 月の動向

- (1) **総合指数**(104.4)は前月比で4か月ぶりの下落。
前年同月比は28か月連続の上昇。
- (2) **生鮮食品を除く総合指数**(103.8)は前月比で4か月連続の上昇。
前年同月比は28か月連続の上昇。
- (3) **食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数**(101.6)は前月比で4か月連続の上昇。
前年同月比は25か月連続の上昇。

図1 総合指数の推移

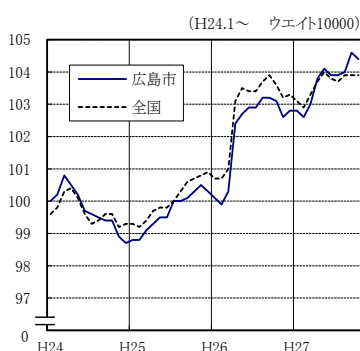


図2 生鮮食品を除く総合指数の推移

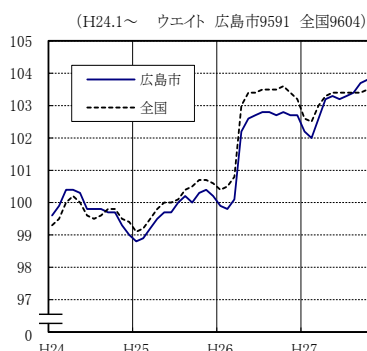
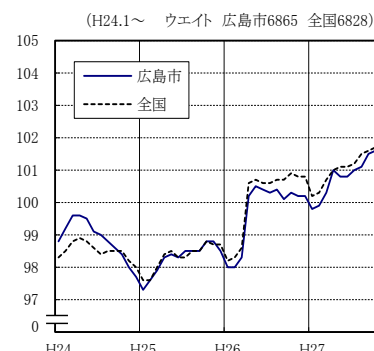


図3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の推移



2 総合指数, 生鮮食品を除く総合指数, 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	104.4	▲0.1	1.3
生鮮食品を除く総合指数	103.8	0.1	0.9
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数	101.6	0.1	1.3

3 前月からの動き

～被服及び履物は上昇, 食料は下落。～

(1) 10大費目指数の前月比及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指数	104.4	110.5	99.2	108.3	96.3	110.9	101.0	102.5	99.5	99.7	109.8
前月比 (%)	▲0.1	▲0.6	▲0.1	▲0.2	1.0	1.3	▲0.3	0.1	0.0	▲0.3	0.2
寄与度	▲0.1	▲0.17	▲0.02	▲0.02	0.04	0.06	▲0.02	0.01	0.00	▲0.03	0.01

(注) 寄与度: 物価全体(総合)の上昇(下落)に, 各費目がどれだけ影響したかを示したもの。
本来, 寄与度の合計は, 総合指数の前(年同)月に対する変化率となるが, 四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(2) 総合指数の前月比に寄与した主な内訳

上 昇		下 落	
中分類 (主な品目)	寄与度	中分類 (主な品目)	寄与度
家庭用耐久財(ルームエアコン 等)	0.05	果物(ぶどう[巨峰] 等)	▲0.09
調理食品(うなぎかば焼き 等)	0.04	魚介類	▲0.09
他の被服類	0.02	野菜・海藻(きゅうり 等)	▲0.07
シャツ・セーター類(婦人セーター[長袖])	0.02	設備・修繕維持(火災保険料)	▲0.03
乳卵類(牛乳[店頭売り] 等)	0.02	飲料(炭酸飲料 等)	▲0.02

4 前年同月との比較

～食料及び教養娯楽は上昇，光熱・水道及び交通・通信は下落。～

(1) 10 大費目の前年同月比及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比 (%)	1.3	4.6	0.0	▲ 4.8	4.7	3.4	0.6	▲ 2.2	1.3	3.7	0.3
寄与度	1.3	1.20	0.00	▲ 0.40	0.17	0.16	0.03	▲ 0.31	0.04	0.40	0.02

(2) 総合指数の前年同月比に寄与した主な内訳

上 昇		下 落	
中分類 (主な品目)	寄与度	中分類 (主な品目)	寄与度
野菜・海藻(キャベツ 等)	0.33	自動車等関係費(ガソリン 等)	▲0.33
教養娯楽用耐久財(テレビ 等)	0.28	ガス代(都市ガス代 等)	▲0.20
調理食品(すし(弁当) 等)	0.27	電気代(電気代)	▲0.14
菓子類(ケーキ 等)	0.20	他の光熱(灯油)	▲0.06
家庭用耐久財(ルームエアコン 等)	0.16	室内装備品(照明器具 等)	▲0.02

図4 総合指数の前年同月比及び10大費目別寄与度の推移

